

2022年度 日本工学院専門学校											
コンサートイベント科											
イベント・メディア業界研究 3											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	兵庫慎司			実務 経験	有	職種	主に音楽のフリーライター				
担当教員紹介											
アーティストや音楽バンドへのインタビューーとして活躍する傍ら、有名音楽雑誌での執筆も行う。 音楽を通じて人と繋がるための人格形成をどのようにすべきか、日々学生に解いている。											
授業概要											
コンサート/イベント業界で仕事をしていく上で知っておくべきである、日本のポップ・ミュージックの現在や歴史一般に関する知識や、日本のコンサート業界・音楽業界に関する一般常識・一般知識を身につけるための授業。											
到達目標											
1 コン서트/イベント業界で仕事をしていく上で知っておくべき、日本のポップ・ミュージックの現在や歴史一般に関する知識や、日本のコンサート業界・音楽業界に関する一般常識・一般知識を身につける。 2 コン서트/イベント業界で働いていく上で必要な、前向きでまじめな態度と同じ態度で、授業に向き合うことができるようになる											
授業方法											
毎回、テーマをひとつ決めて講義をする。最後に、その講義をちゃんと聴いて、理解して、知識として身につけたかを確認するため、授業で説明したポイント5つ前後に対して、課題として、選択式の設問に答えさせる。											
成績評価方法											
〈記入例〉前期試験の結果：70％ 毎回の課題の結果：30％ 試験・課題 70％ 課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価 成果発表 20％ 授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価 平常点 10％ 積極的な											
履修上の注意											
理由のない遅刻・欠席は認めない。理由なく授業を受けず課題を提出しなかった者は、定期試験を受験することができない 授業中の私語や態度は合格・不合格に反映させる（リモートが終わって対面授業になった場授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない											
教科書教材											
適宜、プリントなどの参照資料の配布を行う											
回数	授業計画										
第1回	新型コロナウィルス禍以降の、コンサート業界で働く方法										
第2回	コンサート/イベント業界で働く時の、「守ると得をするマナー」										
第3回	数字の数位で見る、ライブ/コンサート業界の20年										
第4回	K-POPが世界を制した理由										
第5回	ミュージック・ビデオの歴史										

2022年度 日本工学院専門学校	
コンサートイベント科	
イベント・メディア業界研究 3	
第6回	配信ライブのメリットとデメリット
第7回	今だから知っておくべき、2022年夏の、国内の有観客ライブ・フェス等の現状
第8回	知っておいた方がよい、キャリア40年以上の、日本の大物ベテランアーティスト
第9回	ジャニーズ事務所の歴史 前編
第10回	ジャニーズ事務所の歴史 後編
第11回	ダンスと結びついたヒット曲の歴史
第12回	日本のロック・フェスティバルの歴史と現在
第13回	ミュージシャンが主催するロック・フェスティバル
第14回	米津玄師の歩み
第15回	日本における「ロック・バンド」の始まりから現在まで
第16回	前期試験のための復習